

**“高知大学を代表機関とする「SAWACHI 型健康社会共創拠点」  
プロジェクトに、ファイテンが参画しています。”**

ファイテンショップを国内外で展開するファイテン株式会社(所在地:京都市中京区、代表取締役:平田好宏)は、2021年11月より、高知大学を代表機関とする「SAWACHI型健康社会共創拠点」プロジェクトに参画しています。

「SAWACHI型健康社会共創拠点」プロジェクトとは、高知大学医学部が高知市内中心部に設置したオープンイノベーション拠点MEDIと室戸市を舞台に、アカデミア・企業の最新の知を結集してデジタル治療薬などを中心とした研究開発を推進し、健康社会の実現に向けた地域の課題解決に取り組むものです。

また、このプロジェクトは、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の「共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)」に「地域共創分野(育成型)」として採択されています。

ファイテン株式会社は、高知県の産学官が協力して、持続可能な地域共創の場の整備に取り組むプロジェクトに参画することで、様々な研究開発課題の解決に貢献し、安全・安心な社会の実現に繋がる技術について、共に協力し、社会実装の可能性や市場性を検証していきます。

#### ■ファイテン株式会社 会社概要

本社:〒604-8152 京都市中京区烏丸通錦小路角手洗水町 678 番地

代表者:代表取締役 平田好宏

設立:昭和 58 年 10 月 4 日

資本金:3,000 万円

Tel:075-229-7575

Fax:075-229-7509

企業サイト URL:<https://www.phiten.com/> すべての人のボディケアカンパニーへ

事業内容:化粧品・医薬部外品・医療機器の製造・販売、スポーツ関連商品・健康食品・健康グッズ等の製造・販売、不動産事業

【本件に関するお問い合わせ先】

ファイテン株式会社 経営企画室 松田

京都市中京区烏丸通錦小路角手洗水町 678 番地 四谷学院京都ビル 5 階

TEL:075-229-7521

# デジタル治療薬×室戸 → SAWACHIパーク —「知」が隆起するまち

## 地域の課題

- 人口はピーク時の32,878人(1955) → 12,499人(2021.5.31), 51.2%が高齢者
- R1に住民アンケート3,600人から回答
  - 78.8%が医療の未整備を指摘
  - 小児科・皮膚科・夜間診療のニーズが高いが、専門医のアクセスが難しい

## 10年後の未来のありたい地域の社会像

- 限られた医療リソースでも、いつまでも健康に過ごせる
- 子育て支援が充実し、子どもの声があふれている
- 世界の知を結集して、高齢化先進地の課題解決に貢献する



地域レジリエントなプライマリケア・エコシステムの構築

新しいヘルスケア・低侵襲検診システムの実現

流行の兆しを掴む感染症警戒システムの構築

ターゲット



## 世界一健康づくりの楽しいまち 室戸をHealthTechの世界拠点に!

- 「ヘルスケア・ツールズ」で、遊びに来た健康データがたまる → ワークেশョン → 定住の地
- 「地域で学び続け、働き続けられる」で、遊びに来た健康データがたまる → 生涯暮らせる地



研究開発課題

## 地域共創「実践」の場「SAWACHIパーク」

高知大学オープンイノベーション拠点 MEDi  
高知大学が高知市中心部に設置

MEDi 室戸サテライト  
室戸市診療所 (R4.6開設予定)

MEDi VRサテライト  
Psychic VR Labが提供

## 地域共創の場

高知大学(事務局), 高知県立大学, 室戸市, 高知県, Psychic VR Lab, (地域の企業・経済団体等の参加も検討)

## 幹事機関会議

高知大学(事務局), 高知県立大学, 室戸市, 高知県, Psychic VR Lab

## 幹事機関

- 室戸市
- 高知県
- 高知県立大学
- Psychic VR Lab
- その他参画機関
- パンフィックメディカル
- シーメック
- BiPSEE
- ファイテン
- アルファドライブ高知
- 高知工科大学
- 東京工業大学
- 大阪大学
- 岡山大学
- 高知工業高等専門学校

## 代表機関: 高知大学



学長  
研究担当事務

MEDi運営機構(仮称)

副PL:  
山口 征浩 (Psychic VR Lab)

PL補佐:  
植田 壯一郎 (室戸市長)  
宮地 洋雄 (高知県)

マネジメント部門:  
PM: 村上 武  
(次世代医療創造センター)

次世代地域創造センター, 次世代医療創造センターが  
知的財産・出口戦略など運営支援

外部リソース獲得  
リーダー  
・地元金融機関  
アドバイザー  
・エクスメディオ  
・北陸先端科学技術  
大学院大学  
・アリゾナ州立大学  
・スタンフォード大学

## 研究開発課題

研究開発課題1: 地域レジリエントな医療・ヘルスケアPLR基盤の構築  
リーダー: 宮野 伊知郎

研究開発課題2: VRデジタル治療薬の創成  
リーダー: 山口 征浩

研究開発課題3: 光線治療技術を用いたスクリーニング・診断・治療のシステム開発  
リーダー: 井上 啓史

## FS課題:

- 変異体にも即応可能な超高感度迅速検出技術(渡辺 茂)
- 疾病特異的糖鎖認識抗体様分子等を用いた新規診断手法の開発(長崎 慶三)
- 環境配慮型「メディシナルプラスチック」新部材の社会実装(芦内 誠)

医学・臨床研究については、次世代医療創造センターが支援